

事業概要一覧表

所管局		文化観光局						
No.	事業番号	008-014	事務事業名	スポーツ施設等整備事業	所管課	スポーツ施設課	分類	D 建設・整備事業
1	基本計画	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～		SDGs 未来都市 計画の 施策との関連	ゴール	—	
	2025 の施策 との関連	施策	(7)生涯にわたる多彩なスポーツライフの実現			ターゲット	—	
		取組の方向性	②気軽にできるスポーツの機会創出			主な取組	—	
		事業内容		投入量 (単位：千円)			費用対効果 (事業の効率性) に係る所見	
<p>○体育館をはじめとしたスポーツ施設について、改修や設備更新など必要な修繕を行い、安全で快適なスポーツ環境を提供する。</p> <p>○老朽化した大浜体育館を建替えし、市民が安全で快適にスポーツを親しめる体育館と、本市の武道振興の拠点となる武道館を整備する。</p>		事業費(a)		R1決算	R2決算	R3予算	<p>○改修や設備更新など必要な修繕を行い、安全で快適なスポーツ環境を提供した。</p> <p>○新しい体育館・武道館の建設工事が完了し、市民が安全で快適にスポーツを親しめる環境の創出、武道振興の拠点の整備を行った。</p>	
		うち一般財源		537,289	1,850,580	20,339		
		主な 内 訳	委託料	29,392	39,120	20,770		
			工事請負費	411,656	283,010	743,078		
			負担金補助及び交付金	1,101	5,800	65,400		
			公有財産購入費	1,738,887	5,049,994	278,690		
			その他	4,973	1,759	7,518		
		人件費(b)		48,600	41,000	32,800		
年間経費(c)=(a)+(b)		2,234,609	5,420,683	1,148,256				
No.	事業番号	008-056	事務事業名	文化財課施設・史跡等管理	所管課	文化財課	分類	C 内部管理事業
2	基本計画	戦略	—		SDGs 未来都市 計画の 施策との関連	ゴール	—	
	2025 の施策 との関連	施策	—			ターゲット	—	
		取組の方向性	—			主な取組	—	
		事業内容		投入量 (単位：千円)			費用対効果 (事業の効率性) に係る所見	
<p>文化財課分室及び第二収蔵庫、美原収蔵庫各施設の適切な維持管理を行うとともに、老朽化した設備等の改修工事を実施する。</p> <p>また、文化財課が管理する史跡・旧跡等を適正に維持・管理するため、除草、樹木剪定、薬剤散布、環境整備等の業務と経年劣化等により破損した施設の修繕等を行う。</p>		事業費(a)		R1決算	R2決算	R3予算	<p>各施設の適切な維持管理、整備を行うことで、施設の延命化及び発掘調査・遺物整理作業等のための基盤環境の整備ができています。</p> <p>史跡・旧跡についても適正な管理及び保護・保全を図ることができている。</p>	
		うち一般財源		31,151	18,350	26,351		
		主な 内 訳	電気使用料	2,106	1,607	1,938		
			文化財分室清掃業務	2,841	2,860	3,218		
			史跡除草業務 ・薬剤散布業務	5,357	3,273	2,538		
			文化財課分室 外壁改修工事	0	0	38,000		
			その他	31,919	10,657	10,729		
		人件費(b)		15,390	15,580	8,200		
年間経費(c)=(a)+(b)		57,613	33,977	64,623				

事業概要一覧表

所管局		文化観光局										
No.	事業番号	008-057	事務事業名	文化財課分室受託発掘調査	所管課	文化財課		分類	C 内部管理事業			
基本計画 2025 の施策 との関連	戦略	—			SDGs 未来都市 計画の 施策との関連	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も					
	施策	—				ターゲット	8.9					
	取組の方向性	—				主な取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信					
事業内容				投入量 (単位：千円)			費用対効果 (事業の効率性) に係る所見					
3	市内に所在する周知の埋蔵文化財包蔵地において、開発行為等により破壊される埋蔵文化財の記録保存を行うために、事業者からの委託を受けて、発掘調査及び出土遺物の整理作業、報告書作成を行う。				事業費(a)			R1決算	R2決算	R3予算	開発行為等の工事に伴い失われる埋蔵文化財・遺跡を開発前に発掘調査及び調査報告書を作成することで情報(記録)を効果的・効率的に保存することができる。 なお、事業費については全額事業者からの遺跡調査原因者負担金を財源とするため一般財源負担は生じないが、発掘調査の立会、出土資料の調査等に要する人件費は必要であり妥当である。	
					うち一般財源			7,650	7,798	40,000		
					主な内訳	会計年度任用職員報酬			0	298		0
						費用弁償(通勤費)			6,517	5,873		12,933
						印刷製本費			0	610		1,564
						消耗品費			791	977		8,980
						その他			331	142		2,297
					人件費(b)			11	196	14,226		
年間経費(c)=(a)+(b)			23,640	23,780	18,860							
			31,290	31,578	58,860							
No.	事業番号	008-060	事務事業名	資料収集保存事業	所管課	学芸課		分類	C 内部管理事業			
基本計画 2025 の施策 との関連	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ~Legacy~			SDGs 未来都市 計画の 施策との関連	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も					
	施策	(3) 類稀な堺の歴史文化資源を活かした戦略的な観光誘客の推進				ターゲット	8.9					
	取組の方向性	①堺の歴史・文化資源を活用した滞在、消費拡大促進				主な取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信					
事業内容				投入量 (単位：千円)			費用対効果 (事業の効率性) に係る所見					
4	堺市に関する資料の調査を行い、購入・寄贈等により資料を収蔵する。また、収蔵した資料は適切な文化財空調のもとで保存できるようにし、必要に応じて修理する。また、修理した資料は研究し展示等で公開し活用していく。 なお、本事業は既存の事業に、さかい利品の杜学芸系事業のうちの資料管理業務とみはら歴史博物館学芸系事業を統合したものである。				事業費(a)			R1決算	R2決算	R3予算	博物館資料の管理面では事故もなく、有効な手段によって効率よく業務を実施できた。また資料の修理業務においても、長年の課題であった大塚山古墳の金属資料の整理に着手できた点も評価できるものと考えられる。	
					うち一般財源			5,723	10,670	15,215		
					主な内訳	報償費			0	100		138
						旅費			0	98		1
						需用費			1,239	788		640
						役務費			0	488		360
						委託料等			4,484	9,196		14,076
					人件費(b)			14,580	14,760	14,760		
年間経費(c)=(a)+(b)			20,303	25,430	29,975							